

インターネットモニターアンケート結果

1 回答者

合計 81人

性別 男性35人 女性46人

年代 10代1人 20代5人 30代17人 40代25人 50代12人 60代8人 70代以上13人

2 紙面で紹介した情報の中で、最も興味を持った記事はどれですか。

1面「広がる 深まる 英語の学び」	38人
2・3面「本を好きになる」「みらいの種」「イチオン政策」	33人
4面「エデュナビフェイス」「親子のための耳よりインフォ」「数字で見るあつぎの教育」	10人

3 興味を持った(持てなかった)具体的な理由をお聴かせください。

【1面】

- ・国際化する上で、英語の習得は不可欠だから
- ・これからは英語力も必要な為。
- ・楽しみながら英語をマスターする。すばらしいです。
- ・英語を使う機会があるので、興味を持ちました。
- ・東京オリンピックも近づいたので、英語は必要だと思いました。
- ・小学生から生きた英語に触れられるのは、貴重な経験になると思いました。将来、厚木から国際的に活躍する人が誕生するといいですね。
- ・英語の学びに興味がわく。
- ・英語を楽しく学べるのはいいことだと思います。
- ・子供も近い将来、英語が必須になるから。出来れば流暢に話せるくらいになってほしいと思っているので、小さいうちから慣れ親しめる環境をつくっていききたい。
- ・厚木市は必要な英語教育を十分に受けられると思いました。
- ・英語大事ですよ。
- ・英語はこれから大事なので。
- ・これから英語は必須となり、子供達が先入観なく英語と触れ合う姿が良かったと思います。私達が英語を学んで来た環境よりも、今は楽しんで学んでいるのだと知り、うらやましくもなりました。
- ・役に立った。
- ・英語の学習状況に関心を持っているから。
- ・子供がいるので、これからも英語の勉強について、詳しく教えてもらえたらありがたいです。
- ・これから英語は必要な為。

- ・英語を楽しく学ぶ環境が整えられ、国際人がたくさん誕生する厚木市であってほしいです。
- ・学習内容の変更点がわかった。
- ・英語が好きで、それに携わる仕事をしたことがあったので。
- ・英語を少しでも、楽しく自然に学べる機会は大切だと思います。
- ・中学校で学カステップアップ支援員をしています。中学1年生の生徒たちがALTの授業を楽しみにしている様子を見てみると、子供たちが将来グローバルにコミュニケーションが出来る素地を育てるために、ネイティブとのふれ合いは大切だと思います。
- ・英語を聞き、話すというコミュニケーションの手段としての楽しみが学ぶ原動力になるので、その楽しみを大切にしたい。
- ・厚木市のみならず、どの街を歩いても外国籍の方を多く見かけます。本当に英会話が特別なことではないかと日々感じているからです。
- ・親子でのイベントに興味がある。
- ・表紙はあやしい広告かと思いましたが、よく見たら英会話の学びで、当時はこんな楽しそうな授業はなかったなと羨ましく思いました。
- ・こういうことが実際に行われていることを知った。
- ・自分自身は英語が苦手なため気になった。
- ・いろいろと取り組んでいるのは良く分かりました。ですが、こうした活動に参加出来ない(しない)家庭との教育格差が心配になります。
- ・好評だろうと思います。IT教育も先導してほしい。
- ・我々の小学校時代に英語はありませんでしたが、現代では小学校中学年から導入されているようですので、実用的な英語を楽しくできるようなカリキュラム作りをお願いします。
- ・もっと、ホームステイなど、交流があるといいな。
- ・世界に出ていくのに、英語は必要だと思っている。ただ、英語はコミュニケーションの手段であり、学校の授業を受けるだけで、実際に英語を使うことがないのが残念である。
- ・英語を使うことがないので。
- ・英語もいいけど、まず日本語かな・・・。
- ・英語は世界の共通語なので、会話できるに越したことがないです。
- ・教育委員会にあまり興味がない。
- ・あまり興味を持てなかった。まずは、いじめ等の実体の精査。
- ・この記事に興味を持てなかった。

【2・3面】

- ・厚木市出身者で現在活躍中の方々8名の「心に残る一冊」を拝読いたしましたが、それぞれの方のお話に真実味と説得力があり、大変印象深いものがありました。児童・生徒の皆さんがこういう記事を読んで、読書が好きになってもらえたら良いなと思いました。
- ・「本が好きになる」は本当に大事な内容ですね。
- ・本が好きなので、本の紹介は嬉しかった
- ・絵本は少ない文字数と限られたコマ数で大切な教えを説いてくれる、幼児向けのようで実は大

人にも大変ためになるメディアだと思います。なので、大人が薦める絵本というのは非常に魅力的でした。

- ・読書の現状を、関心を持って見させてもらいました。
- ・病気から以前よりも本を読むのが難しくなったけど、公民館で少しずつ本を借りて読んでみたいと思いました。
- ・ふと本屋で絵本を立ち読みしたくなる時があります。子供だけでなく親の年代も絵本を読んで心が癒されたりホッとしたり考えるきっかけになったりすることがあるので、いろいろなところで本を借りられるようになったのはとても良いことだと思います。厚木市内にも駅前だけでなく、もっと本屋さんが欲しいと思うこともあります。
- ・今後の厚木市を担ってくれそうな若い力に共感を覚えた。
- ・厚木の有名人が本を紹介することは、あんな人やこんな人もいたのだと知るきっかけにもなるし、そんな人たちの話に興味を持てると思う。経験を含め、おすすめ本の紹介は惹き付けられた。
- ・中学生は小学生より本好きの割合は減るが、自分で買う割合が増えるのは興味深い。本当に読みたいと思った本だけ買って読むのだろうか。小学生は色んな本を浅く広く図書館で借りる傾向が高いのか。色々と考察すると興味深い。
- ・とても面白かったです。早速中央図書館に行きたくなりました。
- ・豊かな心を育むために、大変重要なことだと思う。
- ・子供のうちに読書をする習慣を身につけることで、教養力に繋がり素晴らしいと思います。図書館と地域の本屋が連携する取り組み、イベント等あったらと思いました。
- ・「本を好きになる」は、わかりやすい記事。
- ・子供のうちから本を読むことはいいことだから。
- ・まず、「モチモチの木」という文字を見て、懐かしさが込み上げました。子供の頃、図書館(綾瀬市ですが)に行っ手にして読んだ記憶があります。図書館は、その空間にいただけで大人になった気持ちになれたものです。厚木に引っ越して来て移動図書館「わかあゆ号」があることを知って驚きました。子供が小さい頃は宮の里に住んでいたのですが、何度か利用させて頂き助かりました。
- ・「モチモチの木」を子供の頃に読んだことがあるのを思い出したから。
- ・本を読むのが好きなので、図書館をよく利用しています。子供が図書館を利用しやすいように、どのような取り組みが有るのか、興味が有りました。
- ・テーマは良い。
- ・読書活動推進計画があることを初めて知りました。学校教育の中でもこのような計画や取組があることを子供たちに紹介し、活用するよう教えていただきたいと思います。
- ・図書館、図書室をよく利用するので、子ども達と読みました。大和市の図書館の取り組みが素晴らしいとTVで紹介されているのを見たので、厚木も頑張してほしいと思います。個人的には図書館にコインロッカーが欲しいです。本を選ぶときに買い物した物などが邪魔で。
- ・読書により、色々な人の体験や考え方を知ることができる。早い方が良い。
- ・読書は理解力養成の基礎。
- ・本の魅力が薄れている昨今、読書習慣は大事だ。
- ・中央図書館を時々利用しているので、新たな情報があるかどうか興味があるため。

- ・本を好きになってほしいのですが、やはり子供は活字の本は苦手らしく、読書感想文も苦勞しております。楽しく本が好きになれるよう、いろいろな取り組みをお願いします。
- ・子どもの読書時間が減っているなど実感しているのです。
- ・自分が本好きで、図書館には子供共々とてもお世話になっています。私の子供はすでに高学年ですが、幼児向けのイベントがもう少しあるといいなあといつも思っていました。
- ・あつぎ郷土博物館の完成が楽しみです。
- ・関心が持てる内容がなかったからです。

【4面】

- ・私も昔部活動に所属していましたが、その時は心もまだ子どもだったので、指導者がどうしてこういう事を言うのかなど考えてもいませんでした。しかし、この記事を読んで、教えてくれた恩師は、私のことを考えて想い、1番いい指導の方法を選んで教えてくれたのだと気が付き、さらに感謝の気持ちでいっぱいになりました。その時は部活の中で活かせるものが、今では、社会でも活かせるものになっていると私は思っています。今、私は仕事で子どもに教える側で働いています。この記事の事を思い出し、私は私の方法で子どもと向き合い、「教える立場」とだけ思わず、お互い成長できるような関係を築いていきたいと思いました。
- ・学びの内容も大切ですが、人としての基礎、について語られていることに感銘を受けました。私も同感で、「何を学ぶ」よりも「どう学ぶ」が大事だと思います。
- ・数字で見る厚木の教育の中で、地頭山古墳については、とても興味が湧きました。厚木に住んで数十年になりますが、あのバイパスの突起したトンネルの意味が解かっておりませんでした。これで納得です。今後に期待します。
- ・厚木に古墳が350基以上もあるということに驚きました。
- ・厚木の古墳について、市内には350基以上あるとのこと、場所が分かりやすく表示され、気軽に立ち寄れるように整備されれば、今よりもっと身近なものになると思います。
- ・どんどん教育が変わっていくので、子供にも早めに対応していきたいです。
- ・知らないことがたくさんあった。
- ・子供がいるので。
- ・初めてみました。
- ・一つずつが細かすぎて、通り一遍に読むだけでした。

4 2・3面で子どもたちの読書活動を推進する取り組みを紹介しましたが、子どもたちにたくさん本を読んでもらうためには、どのような環境や取り組みが必要だと思いますか。

- ・読書通帳は良いと思います。私自身、小学校の頃、読書通帳を貯めるのが好きで、多くの本を読んでいた。時代的な背景も考え、自分の過去の貸出簿の電子データに一言感想などが書き込めると利用しやすいと思いますし、パソコンの勉強にもなると思います。
- ・図書館や公園に図書館の本が来る日を作ったり、読み聞かせイベントをしたりするなどの企画
- ・小学校の授業で、本を読む、という時間を設ける。

・私が現在、読書力が減ってしまい、難しい本は読まずに途中でやめてしまうようになったので、低学年、高学年などの自分の年齢に近いおすすりに関係なく、さっと全体を見て「これなら気軽に読めそう」というものをイラストや文の雰囲気を選ぶと、より本を気軽に楽しめると思います。

- ・まず、親が読書に感心を持つ。
- ・本の読み聞かせ講座を開催する。
- ・もっと多くの場所で、貸し出しがあればいいと思う。厚木の図書館のリニューアルしてほしい。
- ・まずは親が子供に読み聞かせをする。子供と向かい合う時間のゆとり、心のゆとりが必要に感じます。テレビアニメやゲームで子供と向かい合うのは難しいのではと感じます。
- ・公民館の図書を増やす。
- ・図書館まで行かなくても、より身近で本を借りることが出来ればよいと思う。
- ・親や学校（教師）への啓発活動。親や教師が、本を読まない（読まなかった）では…。
- ・無料で、その場で読める環境。また、読み聞かせがある環境。
- ・学校教育での取り組み。
- ・ツタヤ図書館のようなゆったりで子供も大人感覚になれる場所があるといい。
- ・漫画やライトノベルも取り入れるべきだ。
- ・旧来からの読書に加えて、IT やコミックなども非常に優秀な内容を有するものがあります。有効利用して欲しい。
- ・学校で読書する時間を設ける。
- ・学校で本に触れる機会を増やす。図書館で自由に過ごす時間を確保するなど、自主的に本を手取る環境作り。
- ・学校でたくさんの本を紹介していったらいいと思います。
- ・図書館でのポイントを取り入れる。
- ・まずは身近に本があること。
- ・学校内の図書室の充実。
- ・子どもの好きな本を用意する。
- ・親が読書好きになる。親が読書嫌いだと難しいと思います。私も読む本のジャンル等は親の影響を受けている気がします。
- ・身近にすぐに手に取れるところにあることがよいかと思う。
- ・子供達に興味を持ってもらえるような本の紹介をしていけばいいのではないのでしょうか。
- ・色々なジャンルの本があることを大人が教えてあげれば、子供は自分で読みたい本を見つけると思います。
- ・色々な場所で本を借りることができるシステムがあるのが分かりました。自治会や子供に関する組織においても読書活動についてPRすることも重要だと思います。
- ・きっかけ。
- ・本が高い。安くして欲しい。厚木図書館の無料駐車場があるといいな。幼稚園、保育園、小学校などでもっと本を読む時間を作って欲しい！
- ・親が読書好きであることです。
- ・自分の子ども時代を思い起こしてのことです。1 読んだ本の冊数などを公表する。2 子どもたちのリクエスト本に応える。

- ・音声データ付きの本を作ったらいいと思います。
- ・強制ではなく、自由に本に触れることが大切だと思うので、マンガは本ではない論争は止めたほうが良いと思う。
- ・家でもすぐ取れるところの本を置く
- ・スマホやタブレットがこれだけ普及していますので、今まで以上に学習アプリや電子媒体の書籍への対応が求められていくと思います。
- ・苦手意識を取り除く、本って楽しんだよというような興味を持つ形でうまく誘導できれば最高です。
- ・読書活動を推進するだけでは、苦手な子はなかなかついていけないような気がします。興味のあるもの（流行りのマンガのキャラクターが出るなど）から、徐々にうまく本読みの楽しさが伝わればなと思います。
- ・学校での推奨。
- ・本の読み聞かせが良いと思う。また、公民館でも本は借りられるが、中央図書館のように、本がたくさんあるところから本を選ぶ楽しさもあると思うので、海老名の図書館のように、車で気軽に行ける中央図書館がほしい。もしくは、海老名図書館で借りた本を、厚木市内で返せるようにしてほしい。
- ・子供がいないので...
- ・子どもたちは、自分に興味が無いものや面白そう、と思わないものには引き付けられないと思います。この本はこんなに面白いんだ！本には色んなストーリーを持ったものや楽しいものがあるんだ！ということを子ども目線で伝えていく必要があると思います。私が考えるのは、小学校に推薦する本の広告を子どもの興味を引けそうなレイアウトにして、張り出す。もうひとつは、たくさん本を読んだ分だけ、スタンプラリーのように記録を残し、子どもがこんなに読めた！と、達成感を味わえるきっかけをつくると思います。
- ・特になし。
- ・なし。
- ・現在、子供たちの興味を示している本などを把握することから始めるべきだと思います。
- ・図書館に足を向けてもらえるような取り組み。
- ・読み聞かせや、ことばによる本の紹介、身近な場所に本があることだと思う。
- ・家庭にあっては、幼少期の頃から本に親しめるように指導し、学校にあっては読書の時間を設けるなどで、読書習慣を身につけることが大切だと思います。
- ・本が借りやすい環境。厚木図書館へ行きたいけど、無料・提携駐車場がないので気軽に行けないです.....。
- ・読み聞かせをしたり、親が本を楽しむこと。
- ・絵を増やす、懸賞等。
- ・読書は毎日の生活の中で習慣にすることが大切です。親と一緒に読書をするのがいいと思います。
- ・本を読む習慣がつくまでは、物でつっても良いんじゃないでしょうか。スタンプ集めたら市民プール券とか。
- ・特になし。

- ・保護者が読書を楽しむ姿を見せられるよう、働き方や生活を変えていくことが必要だと思います。
- ・まずは 家庭で本を読む環境があるかが大事だと思います。子供が読んだ本に、親も興味を示す事。会話も生まれると思います。学校でも朝の読書などがあると思いますが、教室などに様々なジャンルの本を置いて 気軽に手を伸ばせる様にしたらいいと思います。
- ・必要だと思います。私は大学生の今、本の重要さにやっと気づきました。小さな年齢の頃から読む習慣がついていれば、良かったと感じることが多いので必要だと思います。
- ・すぐ近くに本があって手に取れるような家庭や学校の環境づくりと祖父母、両親、兄弟が本の話をしてあげるような家庭環境が必要だと思います。
- ・小学校ではよく「お話し会」というのがあって、PTAのお母さん方が読み聞かせをしてくださいましたが、逆に子供たちに絵本を読ませて「朗読コンテスト」なんていうのを各小学校で実施しても良いのではないかと思います。
- ・学校や公共施設、町中の目につくような場所に、どんな本があるのか、オススメの本などを紹介するコーナーを設けたり、図書館や移動バスの他にも、借りることができる場所が少しでも多いといいと思います。
- ・早期に本と触れ合う機会をつくるために、公民館や図書館の読み聞かせを増やし、小さな子どもたちに来てもらい、帰りに本を借りていってもらえるような循環ができればよいと思います。
- ・読み聞かせ教室などが幼稚園から小学高の3, 4年生までの全員に必要だと思います。
- ・学校や家庭で小さい頃から、読書を当たり前にする取り組みが必要ではないでしょうか。
- ・図書館や児童館などの本の貸し出しする場所をもっと子供たちが行きたくなるような施設づくりが必要だと思います。
- ・学校では、朝読書などの時間を設けて、強制的に本に向かい合う時間を作り、家庭では、親が絵本や小説などを朗読してあげる時間を作って、実行出来たらいいなと思いました。
- ・子供達への直接的な取り組みは充実しているので、大人達への取り組みをもっと充実させることで、両親が読書していると子供達も自然と読書するのではと思います。
- ・学校の図書館の本を生徒にノルマを与えて読書する環境にした方が良いでしょう。
- ・我々大人たちが本を読み、読書から多くを学び、リテラシーを向上できるということを実践し、示すことが子供たちにたくさん本を読んでもらうことに繋がると思います。
- ・親や周りの環境が読書しやすい、また、それを楽しいと思って実行すれば、子供はついてくると思います。大人がまず率先して本を好きになることだと思います。
- ・映画の原作が、小説や漫画だったりするモノを積極的に紹介し、映画から原作の本に興味ができるようなコーナーがあったら良いと思う。レンタルDVD屋に原作の本を紹介するコーナーを設けるとか。
- ・中学生になると、学校図書館で借りる機会が減るようなので、中学校でも生徒たちが興味を持ちやすいジャンルの本をどんどん導入して本離れしないようにする。
- ・中央図書館以外でも、ブックスタートや おひぎにだっこ…の催しがあったら良いな…と、思います。
- ・家庭環境。
- ・図書館、図書室にもっと座れる場所を増やして、ゆっくり選びたいと子どもが言っています。

それから、魔法使いや妖精、ドラゴンなどが出てくる本が読みたい時にキーワードで調べられたら嬉しいそうです。

- ・絵本で良いので、幼い頃から文章に触れる機会を多く作る必要があります。
- ・中央図書館をもっと利用しやすいように、工夫してほしい。たとえば、最近オープンした、大和市のシリウスは、子供たちが生き生きとして利用している。
- ・読んでもらいたい図書をもっと紹介してほしいです。
- ・当たり前のことが書いてあるだけですが、これでよいでしょう。

5 その他、今回の「教育委員会だより (Edu Navi)」について、意見、感想があればお聞かせください。

- ・新たに知ったこともあり面白かった。
- ・写真がたくさんあってカラフルで読みやすいです。
- ・とても有益な情報だと思った。
- ・個人的に教育の記事は興味があるので、楽しく読ませていただいています。
- ・今後も楽しそうな本を色々な年代から紹介してほしい。
- ・子供の未来のために英語教育はとても重要だと思います。
- ・AKGプロジェクト、大人版があったら参加したいくらい。興味あります。
- ・良かった、参考になる、教育に対するいろいろな施策が良く分かった。
- ・明るい写真ばかりで、楽しめました。内容も読みやすくて良かったです。
- ・Favorite Book が良かったです。厚木出身の著名な方々に影響を与えた本を知ることが出来ただけでなく、厚木にこのような方々がいらっしやったことにも驚きました。
- ・AKGプロジェクトに期待します。
- ・若い世代の知育、体育の重要性について紹介されていて、とても参考になりました。今後ともエデュナビの情報記事を楽しみしています。
- ・よいかな。
- ・子育て年代には役に立つと思います。
- ・写真に写っている人たちが、皆さんイキイキされているなと感じました。
- ・いつもは関係ないと思っていたが、今回のおすすめ本の特集は大人でもためになった。
- ・カラーで写真も多く、親しみやすく読みやすかったです。
- ・大量の情報があるため、興味深く読んでいます。
- ・対象の年代の子供がいない家庭では、教育があまり馴染みのないものになっていますが、こうして定期的に情報を配信して下さると、子供達の様子が分かります。
- ・内容盛りだくさんで、もう少しページが多いとうれしいです。
- ・次号を楽しみにしています。
- ・教育について、学力、スポーツの面など様々な視点から、市で試行錯誤して取り組んでいることが分かりました。それも、一人一人の力が集まって、子どもの成長を豊かにしているのだと感じました。子どもが色々なこと経験し、人生自分の色にしていって欲しいので、もっと、この記事のような機会に触れられる様、広告や新聞だけでなく子どもの目に入るような環境があればいいのではないかと思います。

・私も中学生の頃から外国人の先生による英語の授業がありましたが、プレゼンテーションをやったり、先生のおすすめの洋楽を聞いたりして、私が英語を好きになるきっかけの一つになったような気がします。今の中学生の子たちにもこうした英語の学びが英語への関心を高めるものになるとよいなと思います。

- ・とても読みがいの有る内容です。定期的に記載してください。
- ・色々知ることができてよかった
- ・古墳の紹介が載っていて、良かった。自分が子どものころ、言葉だけは暗記しても、なぜ覚えなくてはならないのか、なぜ重要なのか、何なのかわからない言葉は、たくさんあった。面白さを教えてほしい。
- ・興味が持てる内容が多かったです。自分の小学生の頃を思い出しました。
- ・家庭学習事情には、すごく興味があります。知れてよかった。
- ・プレゼント企画（厚木にちなんだもの）があるといいなと思う。
- ・色々ためになると思います。これからも参考になる情報をお願いします。
- ・面白い読み物でした。
- ・4面「親子のための耳よりインフォ」で「家庭学習サービス」を初めて知りました。活用したいです。
- ・色々な人の本の紹介が面白かった。これからも継続的に紹介コーナーを掲載してほしい。
- ・子供達は色々な可能性を秘めていると思います。それを伸ばすのは親だけではなく、外で触れ合う物、人、環境だと思いました。家庭ではそれらの事から感じ、学んでいく感性を育てたいと思いました。
- ・学校のいろいろな活動が見えますが、おそらく紙面か限りがあるので情報はもっとたくさんあるのだと思います。紙面に掲載できなかったものは別の形で伝えていただければと思います。
- ・興味ある特集記事で納得しながら読ませてもらいました。今後も厚木市が力を入れている教育の質向上の活動を取り上げ、Edu Navi の発信力を向上してください。
- ・インターネットが普及して、ますます読書の機会が少なくなるように思います。子供たちだけではなく、その親世代がすでにそうだと思うので、まず、大人が読書をする姿勢を子供に見せることも、まさに必要かと思います。
- ・これからも教育の最新情報の掲載をお願いいたします。
- ・定期的な発行が継続的に発行されていることは大変有効です。厚木で最初に開催された相川小学校での”放課後子ども教室”を取り上げ、子供達が伸び伸びと学び遊ぶ状況を次回以降掲載されたら如何かと思います。
- ・未来を担う人材の教育に大いに役に立つ冊子になれば良いと思います。大いに期待しています。
- ・4面の家庭学習ソフトの紹介で、学校で体験する機会があるといいなと思いました。
- ・私自身は子供がいまないので、なかなか教育について知る機会はありません。広報で知れたのは良かったと思います。
- ・学校で、週に1回英語の授業をしても、英語が身につくとは思えませんが、身につくのでしょうか。英語教育の早期化の目的は、書かれている文字が英語である、英語という言葉がある、ということを知ることが、メインなのでしょうね。
- ・英語を学ぶことは、今の国際社会において必要だと思います。

- ・興味をもつ話題が多かったので楽しく拝見しました。
- ・市内の小学校それぞれの特色などを取り上げて欲しいです。
- ・英語教育が小学校にも入ってきました。もう少しカリキュラムがあるといいなと思っています。
- ・私の時代と違って小学校から英語触れる機会があつて羨ましいと思った。
- ・自分が小学生だった頃と比較して学習内容が変わっているのは当然ですが、息子達(23 歳、22 歳)が小学生だった頃と比べても随分変わって来ているのだなあ…と、感じました。公立小学校でも一年生から英語に関わる授業が出来るのでしょうか…また数年後 同じテーマの記事が読みたいです。
- ・2面、3面は良く出来た誌面でありましたが、半面情報が詰め込み過ぎかなと感じました。
- ・人気の本ランキングなどがあると面白い。
- ・特になし。
- ・こういうのを評価するのは大切なことだと思います。
- ・教育委員会だよりというところ少し硬くなってしまっていますが、エデュナビだと高齢者にはわかりづらいです。
- ・困難な事業です。効果はかなり先にならないと出ませんでしょうから。
- ・現在の記事の取扱は、現代や将来の教育の方向に適しているか否かも検討して欲しい。
- ・市民に教育委員会のあり方をもっと発信していくと良いと思う。
- ・特になし。
- ・エデュナビ (Edu Navi) の言葉の意味を英語の文章だけでなくどこかに書いてほしいです。
- ・委員会で抱えている問題点をオープンに公表してほしい。いじめ問題の取組等。
- ・特になし。
- ・いじめ対策を親身になって取り組んでほしい。
- ・教育は大事ですね。「落ちこぼれ」対策が気になります。
- ・市議会だよりの中に入れるのではなく、広報あつぎの中に市議会だよりと Edu Navi が入っているようにした方が良い (解りにくい)。
- ・内容はとても良いと思いましたが、各紙面、ごっちゃご茶した感じで読みづらかったです。特に2, 3面はどの順番に読んでいけばよいのか、わかりづらかったです。
- ・イベント情報を知りたいです。
- ・ありません。
- ・固い構成でもう少しやわらかい構成がほしい。
- ・あまり必要性を感じないですね。
- ・特にありません。
- ・読書通帳というのがありましたが、大人でも利用できるのでしょうか。
- ・特になし。
- ・発行頻度が分かりませんが、決まっているのでしょうか。
- ・どのように変わっていくのかももっと詳しく知りたいです。